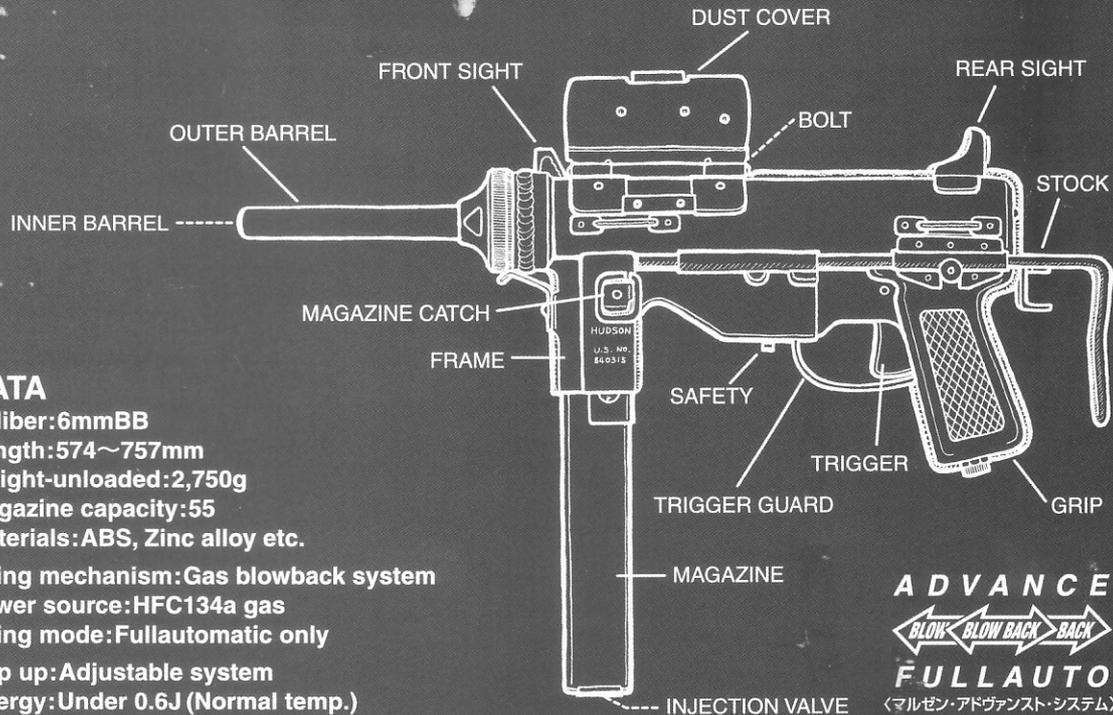


U.S.

M3A1 GREASE GUN

FULLAUTOMATIC SUBMACHINEGUN WITH NEW GAS BLOWBACK SYSTEM



DATA

Caliber:6mmBB

Length:574~757mm

Weight-unloaded:2,750g

Magazine capacity:55

Materials:ABS, Zinc alloy etc.

Firing mechanism:Gas blowback system

Power source:HFC134a gas

Firing mode:Fullautomatic only

Hop up:Adjustable system

Energy:Under 0.6J (Normal temp.)

ADVANCE



FULLAUTO

〈マルゼン・アドヴァンスト・システム〉

AIR SPORTS GUN

☆この製品には、ガス・ボンベが必要です。お近くのホビー・ショップでお求めください。

〈対象年齢18才以上〉



警告!

使用する前に、この取り扱い説明書を必ず読んでください。読み終るまで、銃には決して手を触れないでください。

★この製品は、18才以上の方を対象とするエア・スポーツ・ガンです。使用する前に、その都度必ずこの取り扱い説明書を最後まで良く読み、一連の正しい操作方法、ルール、マナーを確認してください。誤った使用方や不注意は、失明など大ケガ、事故につながる場合もあり、大変危険です。読み終るまでは、銃に決して手を触れないでください。

【ルール&マナー】必ず守ってください。

- 銃口を人や動物に向けないこと。
全ての操作は、銃口をターゲット方向に向けて行い、人や動物がいないかを常に確認すること。
- 発射時以外、トリガー（引き金）に指をかけないこと。
- 発射時以外、マガジンは銃から外し、ガス、BB弾は抜いておくこと。
- 操作時は、その場の全員がゴーグルなどで目を保護すること。
- セフティは常にかけておくこと。また、発射可能な状態で放置しないこと。
- 銃口を覗かないこと。
- ターゲットの周りに、壊れ易い物を置かないこと。
また跳弾にも注意すること。
- 指定のボンベ、BB弾以外は使用しないこと。
- マガジンやボンベを決して加熱しないこと。
40℃以上になるところで使用、保管、放置しないこと。
- 保管、運搬などには十分注意し、対象年齢未満の小人や、操作方法、ルール、マナーを知らない者の手に触れさせない様、しっかり管理すること。
- 改造、悪用、その他全ての誤解される行為をしないこと。

★改造部品を組み込んだり、この取り扱い説明書の操作方法、ルール、マナーを守らずに発生したケガ、事故、故障などについて、当社は一切の責任を負いません。

★取り扱い説明書は、銃と一緒に大切に保管し、紛失した場合は、直ちに当社まで請求してください。



注意

★エア・スポーツ・ガンは、改造や悪用を防ぐ為、必要最低限の強度しかありません。また、構造が複雑で、全てが完全に微調整され、組み立てられています。その為、落下など、強い衝撃を与えたり、無理な操作、不必要な分解をすると、破損、故障、復旧不能などのトラブルを起す場合もあります。十分注意してください。

操作方法

この製品は、18才以上の方を対象に開発された、ガス・ブローバック方式のエア・スポーツ・ガンです。正しい操作方法、ルール、マナーを守り、スポーツ・シューティングをお楽しみください。

A [セフティ=安全装置]

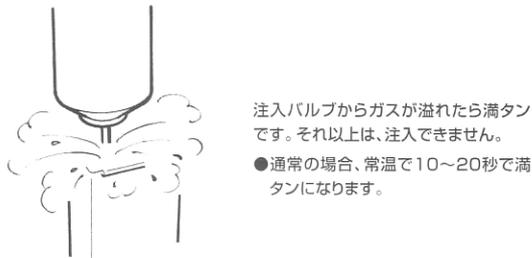
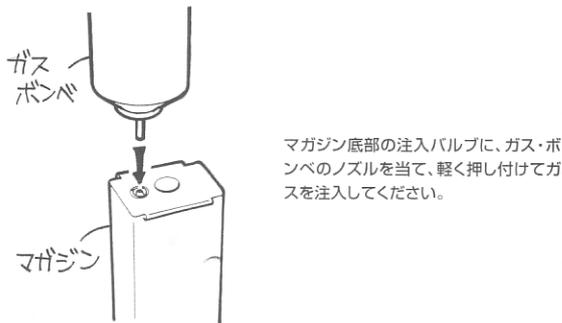


警告!

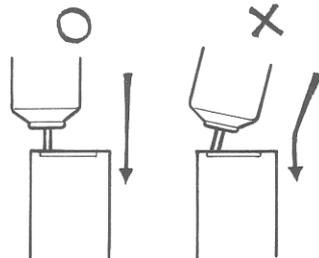
- ★セフティは、常にかけておき、必要時にのみ外すこと。
- ★操作中、必要時以外は、トリガー(引き鉄)に手を触れないこと。また、銃口は、常にターゲット方向に向けておくこと。
- ★これらは、以下の操作にも全て共通するものです。常に確認しながら操作してください。

☆セフティをかけたまま、無理に力を入れてボルトやトリガーを引くと、破損の原因となります。注意してください。(→操作 E、G)

B [ガスの注入]



- ポンペとマガジンは、必ず垂直方向に一直線にしてください。角度をつけると注入できません。



警告!

- ★注入するガスは、エア・ガン用のHFC134aと表示されたものに限ります。それ以外のものは、絶対に使用しないこと。
- ★ガス・ポンペやマガジンは、絶対に加熱しないこと。
- ★右記(ガス/ガス・ポンペの取り扱い)をよく読むこと。
- ★ガスの注入は、必ずマガジンを銃本体から外した状態で行うこと。

☆ガス・ポンペには、細いノズルの付いた規格の違うものもありますので、確認のうえ購入してください。

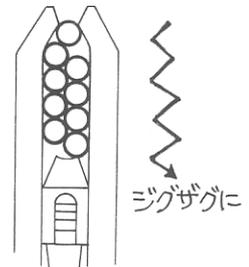
☆ガスの注入は、必ずマガジンを外した状態で行ってください。銃内に残弾があり、ボルト部が前進したままガス切れした場合、マガジンを銃に装着した状態でガスを注入すると、構造上、BB弾が発射されることがあります。(→操作 D、E)

C [BB弾の装填]



マガジン・フロアー・ボタンを押し下げながら、マガジン・リップの前からBB弾を入れてください。装弾数は55発です。それ以上は、無理に入れないでください。

- BB弾は、必ずジグザグにスキ間なく入れてください。スキ間をつくると弾がつまる場合があります。
- 入れ終わったら、マガジン・フロアー・ボタンは、静かに戻してください。



警告!

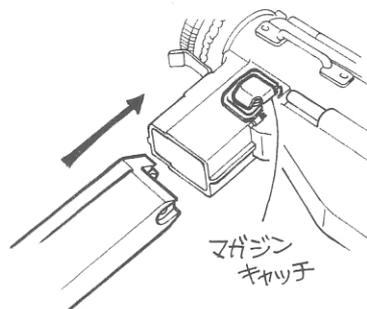
- ★使用する弾は、エア・ガン用の6mmBB弾に限ります。それ以外のものは、絶対に使用しないこと。

☆精度の低いBB弾は、故障などトラブルの原因となります。必ず精密研磨されたものを使用してください。変形したものや、キズ、バリ、汚れのあるものも使用しないでください。

☆55発以上入ると、トラブルの原因となります。指定弾数以上を無理に詰め込まないでください。

☆BB弾を入れる時など、マガジン後部の放出バルブには触れないでください。放出バルブを押すのは、ガスを抜く時のみです。(→操作 K)

D [マガジンの装着]

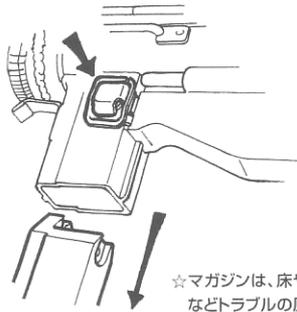


マガジンの向きに注意し、フレームに装着してください。マガジン・キャッチがカチッとかかるまで確実に押し込み、抜け落ちないことを確認してください。

- マガジンは、BB弾のある方が前です。

☆マガジンを力一杯たたき込まないでください。万が入りにくい時は、マガジン・キャッチを押ししながら装着してください。

【マガジンの外し方】



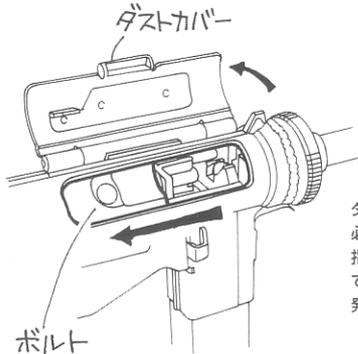
マガジン・キャッチを押し下したまま、静かに下に引き抜いてください。

☆マガジンは、床や地面に落下させないでください。故障などトラブルの原因となります。



★発射時以外は、マガジンを銃から外しておくこと。

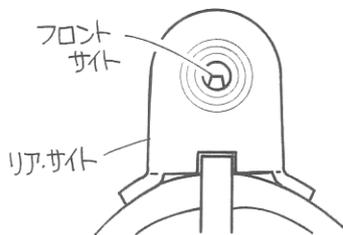
E 【ボルトのコック】



ダスト・カバーを開けてください。必ずセフティを外し、ボルトに指をかけ、後ろへ一杯に引いてください。ボルトがコックされ、発射準備完了となります。

☆セフティをかけたまま、無理にボルトを引くと、故障の原因となります。

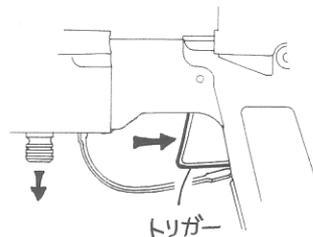
F 【照準】



フロント・サイトとリア・サイトの中心を、ターゲットに合わせてください。

☆照準しても発射しない場合は、直ちにセフティをかけてください。

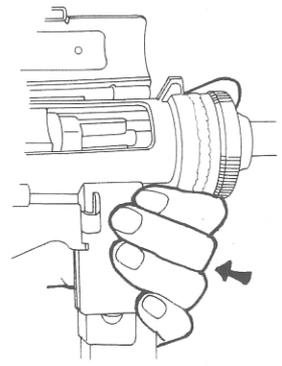
G 【発射】



セフティを外し、正しく照準してからトリガーを引いてください。トリガーを引いている間、ボルトは前進、ガス圧による後退＝ブローバックを自動的に繰り返し、BB弾が発射され続けます。

●この製品は、フルオート（連発）のみで、セミオート（単発）の機構はありません。

●銃を持つ時は、フレームを持ち、マガジンには触れないでください。また、激しく動くボルトにも注意してください。

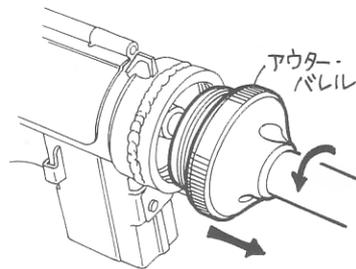


- ★銃口は、常にターゲットに向け、人や動物を撃たないこと。
- ★発射直前まで、トリガーには指をかけないこと。
- ★セフティは、ボルト、トリガーの操作時のみ外すこと。
- ★ターゲット方向に、人や動物、壊れ易いものがないか、また跳弾にも気をつけること。
- ★発射時は、その場の全員がゴーグルなどで目を保護すること。
- ★発射時、ボルトが勢い良く作動するので、手や衣類などが触れない様、注意すること。
- ★全弾撃ちきり、残弾を残さないこと。
- ★ガス・ポンベやマガジンは、決して加熱しないこと。
- ★マガジンが銃に付いている時は、ボルトを手動で前進させないこと。

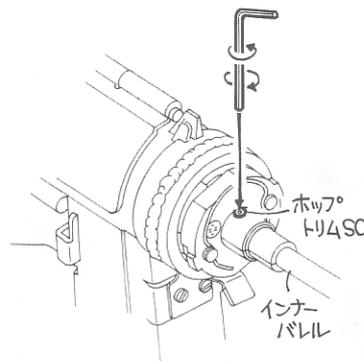
- ☆マガジンが付いている時、指でボルトを戻す操作をすると、BB弾が発射されます。ボルトを戻す時は、必ずマガジンを外してください。（→操作 K）
- ☆銃を横や逆さにして発射しないでください。液体がガスが吹き、作動不良を起こします。
- ☆気温が18°C以下の場合、また、ガス注入直後や、連続発射によりマガジンが冷えすぎている場合など、作動が極端に鈍くなります。その様な時は、マガジンを外してしばらく放置し、室温で常温に戻してください。
- ☆BB弾がなくなっても、ボルトは止らず作動し続けます。射撃をやめ、BB弾を補給してください。
- ☆セフティをかけたまま、無理にトリガーを引かないでください。

H 【ホップ・アップ調整】

○ホップ・アップは、BB弾の威力を上げず、弾を回転させることによって、安全に飛距離を延ばす方法です。



マガジンを外し、アウター・バレルを前から見て左方向へ回し、外してください。



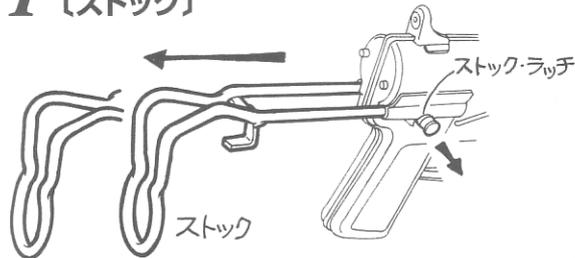
インナー・バレルを少し引き出し、バレル・ホルダー上部のホップ・トリム・スクリューを、付属の1.5mmレンチで回してください。ホップ・アップは、右へ回すと強くなり、左へ回すと弱くなります。弾道が最も長く延びたところで調整完了です。

●スクリーをネジ込み過ぎると、発射できなくなります。調整は、少しずつテストしながら行ってください。

☆インナー・バレル内、チャンバー内（インナー・バレル基部のBB弾を保持する部分）にオイルをつけると、ホップ・アップ効果が弱くなります。注意してください。

☆インナー・バレルは、イラスト以上は引き出さないでください。また、この部分以外は、絶対に分解しないでください。

I (ストック)



ストックを後ろへ引くと、延ばすことができます。ストック・ラッチが、カチッとかかるまで引き出してください。

たたむ時は、ストック・ラッチを押し込みながら、ストックを戻してください。

J (メンテナンス)

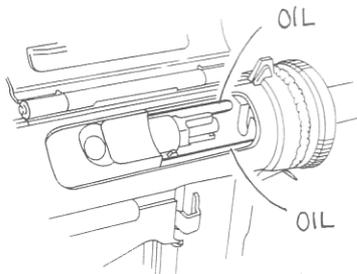
○発射後、メンテナンスは忘れず行ってください。メンテナンスを怠ると、快調な作動が得られなくなる場合があります。



マガジン底部の注入バルブ基部に、オイルをつけてください。



マガジン上部の放出バルブ基部、スクエア・バックン上部にのみオイルをつけてください。



ボルトを引いた時、エジェクション・ポート内に見えるリコイルSPガイドに、オイルをつけてください。

●オイルは、いずれもごく少量をサッとひと吹きするか、布などにつけて使用してください。

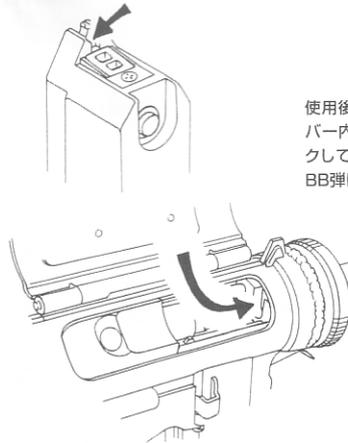
☆オイルは、テフロン、またはシリコン系のものに限ります。ミシン油やCRCなど、金属用のものは、素材を侵すことがあるので、使用しないでください。

☆上記以外の部分には、オイルをつける必要はありません。特にインナー・バレル内、チャンバー内、マガジンのBB弾給弾部には、オイルをつけないでください。

☆銃の外側は、柔らかい布などで拭きただけにしてください。

☆分解は、絶対にしないでください。

K (使用後/収納)



使用後は、必ずマガジン内、チャンパー内に、残弾がないことをチェックしてください。また、散らばったBB弾は、全て回収してください。



マガジン内のガスは、必ず抜いておいてください。放出バルブの中央を押すと、抜くことができます。



★しまう時は、この説明書と一緒に保管し、対象年齢未満の者や、操作方法、ルール、マナーを知らない者の手の届かない様、しっかり管理すること。

★銃にはマガジンを、マガジンには弾、ガスを入れておかないこと。

☆オープン状態のボルトを戻す時は、必ずマガジンを外してください。セフティを外し、ボルトに指をかけてしっかり押え、トリガーを引いてゆっくり戻してください。

《ガス/ガス・ポンベの取り扱い》



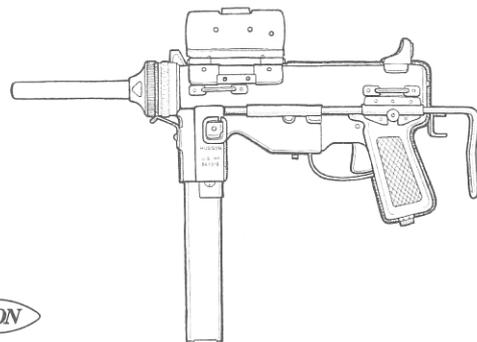
★加熱しないこと。また、40°C以上になるところで使用、保管、放置しないこと。——夏期の車中や、直射日光などにも注意すること。缶が破裂する恐れがあります。

★エア・スポーツ・ガン以外に使用しないこと。

★人体に使用しないこと。凍傷になる恐れがあります。

★ポンベは、使い切ってから捨てること。

★ポンベに記された注意をよく読むこと。



HUDSON

U.S. M3A1 GREASE GUN

トラブル・チェック

こ
ん
な
時
は
…

1 弾が発射できない

- ガス、BB弾が入っていない。マガジンが、きちんと装填されていない。
- セフティがかかっている。
- ボルトが引かれていない。
- 冷えずぎ。→気温が18℃以下の場合、また、マガジンなどが冷えずぎると、作動が極端に悪くなります。マガジンを外してしばらく放置し、室温で常温に戻してください。
- 弾づまり。→BB弾の精度不足や変形が原因です。すぐに精度の良い新品に交換してください。
- マガジン内のガス圧の高すぎ。→夏期など、高温時にガス圧が上がりますと、放出バルブが開かないことがあります。ポンベとマガジンを注入時の逆にして注入バルブからポンベにガスを戻し、ガス圧を下げてください。

2 マガジンがガスもれする

- 冷えずぎ。→ラバー・パーツが冷えずぎで収縮すると、ごくまれにシューと小さな音がしてガスがもれることがありますが、これは故障ではありません。しばらく常温で放置しておく、自然に止まります。

3 ブローバックの調子がイマひとつ

- 冷えずぎ。→この場合も冷えずぎが第一の原因です。1同様、マガジンを外し、しばらく放置して常温に戻してください。
- ガス圧不足。→ガスを補充してください。
- メンテナンス不足。→各部にオイルを。
- 銃が傾いている。→銃を横にしたり、逆さにして発射しないでください。

4 弾道がおかしい…

- ホップ・アップのかけすぎ。
- BB弾の精度不足や変形。
- インナー・バレル内、チャンバー内の汚れ。→クリーニングしてください。オイルがついていたら、きれいに拭き取ってください。
- 銃が傾いている。→銃を横にしたり、逆さにして発射しないでください。

5 マガジンにガスが注入できない

- ノズルが合わない。→必ず購入時にチェックしてください。
- ポンベ内のガス圧不足→ポンベを新品に交換してください。
- マガジン内のガス圧の高すぎ。→夏期など、気温が高いとマガジン内のガス圧が上がらず、ガスが注入できなくなることがあります。ポンベとマガジンを注入時の逆にしてガスをマガジンからポンベに一度戻し、再注入してください。

☆以上のチェックでトラブルが解決しない場合、パーツの変形などによる何らかの故障とされます。無理をせず、電話でご確認のうえ修理にお出しく下さい。
(下記→修理に出す時は…)



修理に出す時は…

エア・スポーツ・ガンには、改造や悪用を防ぐ意味で、必要最低限の強度しか持たせてありません。その為、無理な操作をしたり、強い衝撃を与えると、破損、故障などの原因となることがあります。取り扱いには、十分注意してください。また、不要な分解は避けてください。

修理にお出しになる前に、必ずトラブル・チェック(上記)の確認をお願いします。正常な操作によるパーツの磨耗や変形、破損によって故障したと思われる場合は、お買い上げのお店までお持ちください。当社にお送りになる場合は、必ず故障状況を明記してください。

☆修理代金、パーツ代金、送料は、原則としてお客様のご負担とさせていただきます。また、作動に係わる亜鉛、ゴム、プラスチックなどのパーツにつきましても、消耗品と考えさせて頂いております。あらかじめご了承ください。

警告!

- ★パワー・アップや、安全対策部分を侵す改造がなされているもの、当社純正以外のパーツが組み込まれているものなどについては、修理をお断りする場合があります。
- ★また、その様な改造によるケガ、事故、故障などについても、当社は一切の責任を負いません。

通信販売のご利用方法

- 商品名、住所、氏名、Telを明記の上、**品代金+送料**を現金書留が為替でハドソン産業通信販売部へお送りください。
- パーツ(マガジン、取扱説明書など)をお求めの場合、銃名称——グリース・ガンASGと明記してください。

- 送料は、商品の大きさ、重量、個数によって変わります。下記の料金表を目安にお送りください。

100gまで	250gまで	500gまで	500g以上
190円	270円	390円	1,000円

●品代金¥2,000以下の場合、切手で代用できます。



- 代金着払いにてのご注文は、ファックス及び葉書、封書に限りです。(18才未満の方は、保護者の承諾が必要です。認め印、署名など)着払いには送料と手数料が加算されますので、ご了承ください。

☆当社の製品をお求めの場合は、お近くのショップまたは通販をご利用ください。直接の来社は、ご遠慮くださる様お願い致します。

ハドソン産業株式会社

本社/通販部/修理部 〒162-0801 東京都新宿区山吹町357
TEL 03-3260-1561 (月~金 10:00~16:30) FAX 03-5261-1186 最新情報はwww.hudson-mfg.com

HUDSON